

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
H205	財政論 I	2年	講義	2	和田佐英子
授業概要 本講義は、講義形式で行う。日本の財政の現状と課題について、特に歳入論を中心にして分析し、研究していく。基本的には、テキストを中心にして、理論的なアプローチから日本の歳入についてみていく。そのうえで、租税論、租税制度を中心にして学び、歳入全体について考えていく。					
到達目標(学習の成果) 財政の現状を理解し、課題を見出す力を得ることを目標とする。そのために、財政制度・日本の財政の現状と課題についての基本的な理解と関心を深める。租税論についても、基本的な理解と関心を深め、そこから課題を見出すことができるようになる。(DP3)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	政府の役割	財政とは何かを学ぶ。			
2	市場機能と政府の経済活動	市場機能と政府の経済活動の違いを理解する。市場機能について、復習しておくこと。			
3	財政の3機能	財政の3機能のうち、特に資源配分機能について着目する。必ず、テキスト等を読みかえて復習すること。			
4	所得再分配機能	所得再分配機能について学ぶ。格差社会の現状、貧困の問題等について事前にしらべておくこと。			
5	経済の安定機能	経済安定化機能について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
6	予算制度	予算の意義と機能、予算原則について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
7	財政民主主義と予算	予算の種類と構成、予算過程、財政民主主義とは何かを学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
8	歳入の理論	政府の収入について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
9	租税の収入	租税の収入について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
10	租税制度の基礎	租税の意義・富の源泉と租税、租税理念について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
11	租税論	租税の負担配分基準・租税原則・租税制度について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
12	所得税	所得税の意義・分類・所得税制度について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
13	法人税	法人税の仕組みについて学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
14	消費税	消費税の概要と仕組みについて学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			
15	相続税と贈与税	相続税と贈与税の概要について学ぶ。受講後、テキスト等で復習しておくこと。			

準備学修(授業外の自己学修)

テキストを事前に読んでから受講すること。講義を終えた後、もう一度復習すること。

成績評価の方法・基準(%表記)

平常点 30%(レポート等)と期末試験 70% DP3

観点	S	A	B	C
日本の財政(歳入論を中心にして)の現状に関する理解	完全に理解できている。	ほぼ完全に理解できている。	十分に理解できている。	一定程度理解できている。
日本の財政(歳入論を中心にして)の課題を理解し、対応策を考える	完全に理解し、対応策を考えることができる。	ほぼ完全に理解し、対応策を考えることができる。	十分に理解し、対応策を考えることができる。	一定程度理解し、対応策を考えることができる。

教科書

水野恵子・奥村正郎・和田佐英子編著『日本の財政と租税法』学文社 2016年3月

参考書等

その都度、指示する。

履修上の注意・学修支援

わからないことはそのままにせず、必ず質問にくること。